

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2000-51189 (P2000-51189A)  
 【公開日】平成 12 年 2 月 22 日 (2000.2.22)  
 【出願番号】特願 平 10-233477  
 【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 B 6/00

G 0 3 B 42/02

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 1 0

A 6 1 B 6/00 3 0 0 W

G 0 3 B 42/02 Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成 17 年 7 月 25 日 (2005.7.25)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

X 線装置を搭載した移動台車を有した移動形 X 線装置において、前記移動台車が走行する床面を自在に移動可能な車輪を有した X 線フィルムカセットを収納する収納箱ユニットと、前記移動台車へ前記収納箱ユニットを連結・解除する機構とを備えたことを特徴とする移動形 X 線装置。

【請求項 2】

前記収納箱ユニットは、前記移動台車の移動操作部側に設けられるとともに、前記移動操作部に操作者が立ったときに、前記操作者の側方に位置するように配設されることを特徴とする請求項 1 に記載の移動形 X 線装置。

【請求項 3】

前記移動台車と前記収納箱ユニットとの連結・解除を検出する検出器をさらに備え、前記移動台車は前記検出器からの検出信号によりその走行スピードを制御することを特徴とする請求項 1、2 の何れか一項に記載の移動形 X 線装置。

【請求項 4】

前記収納箱ユニットは、その収納箱から X 線フィルムカセットを取り出すにあたり、X 線フィルムカセットが一枚毎に取り出される機構を具備したことを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか一項に記載の移動形 X 線装置。